

正しく、お早めに!

市・県民税の申告

～ 自分で作成、自分で確認 ～

● 郵送・問合先 税務課市民税係 (☎☎2148) 〒848-8501 伊万里市立花町 1355 番地 1

今年も市・県民税の申告時期になりました。市・県民税については、納税者による申告や勤務先からの給与支払報告などによって皆さんの税額を計算し、納税をしていただくことになります。

『分かりやすい市県民税申告の手引き』を、この『広報伊万里2月号』と一緒に配布します。手引き2ページのフローチャートにより、市・県民税申告が必要となった人は、手引きを参考に申告書を記入し、期限内に提出してください。また、作成する際は、確認のために自身の税額について計算をしてみてください。

申告受付期間

2月20日(月)～3月15日(水)

■市役所での申告受付時間

平日の午前9時30分～午後4時(土・日曜日を除く)
※火・木曜日のみ午後7時までです。

■公民館などでの申告受付時間は、午後3時までです。

申告書は早めに提出してください

平成29年1月1日現在、伊万里市に住所がある人は、原則として申告書を提出する必要があります。

■市・県民税の申告をする必要のない人

- ▶ 所得税の確定申告をした人
- ▶ 前年中の所得が給与または公的年金のみである人
(給与支払報告書、公的年金支払報告書が提出されるため)
- **このような人は申告が必要です**
- ▶ 給与以外の所得(不動産所得や農業所得など)があった人
- ▶ 医療費控除・寄付金控除などを受けようとする人
- ▶ 収入がない人(収入がない旨の申告が必要)

※ただし、市内に居住している親族の扶養親族になっている場合は申告の必要はありません。

■次の場合は郵送での提出もできます

市・県民税のみの申告が必要な人(確定申告の必要がない人)は、郵送での申告ができます。申告書と必要書類を市税務課あてに送付してください。また、各町公民館に預けることもできます。

※必ず申告書に電話番号を記入してください。

■申告の受付日程・会場

※申告の受付日程と会場については、手引きの12ページで確認してください。

申告に必要なもの

- マイナンバーカードまたは通知カード(コピーも可) + 運転免許証や健康保険証など
- 記入した市・県民税申告書 ○認め印
- 収入金額がわかるもの(源泉徴収票など)
- 生命保険料・個人年金保険料・地震および旧長期損害保険料などの控除証明書
- 雑損控除・医療費控除を受けるときは、その領収書や保険などで補てんされた金額がわかるもの、医療費計算書
- 本人や扶養親族が障害者のときは、障害者手帳・療育手帳または福祉課からの通知書など
- 営業、農業、不動産所得がある人は、収支内訳書

申告における注意事項

収支内訳書の作成や、医療費控除のための医療費計算(個人ごと医療機関別)は、自身で行う必要がありますので、事前に済ませておいてください。

税務署からのお知らせ

● 問合先 伊万里税務署 (☎☎3147)

伊万里税務署での申告受付

- 所得税の確定申告期間
2月16日(木)～3月15日(水)
- 贈与税の申告期間
2月1日(水)～3月15日(水)
- 消費税の確定申告期限
3月31日(金)
- 確定申告相談会場の開設
2月16日(木)～3月15日(水)
午前9時～午後4時

e-Tax(所得税の電子申告)を利用しての確定申告

- **メリット**
- ①自宅に居ながら確定申告ができます。
- ②還付申告が早期に処理されます。
- **注意事項**
- e-Taxでの申告には、マイナンバーカードまたは住民基本台帳カードが必要です。

確定申告などに関する相談の電話受付

伊万里税務署(☎☎3147)へ電話をかけると、自動音声応答による案内を行います。

- ▷ 個人の確定申告に関する相談 ⇒ 『0』
- ▷ 国税に関する一般的な相談 ⇒ 『1』
- ▷ 伊万里税務署への問合せ ⇒ 『2』
- ▷ 消費税の軽減税率制度に関する質問や相談 ⇒ 『3』

ふるさと納税のワンストップ特例制度を申請した人

確定申告を行う場合は、ふるさと納税のワンストップ特例制度は適用できません。特例制度の申請を行ったふるさと納税分を含めて寄附金控除に関する事項を確定申告書に記載してください。この場合、寄付をした自治体から交付を受けた領収書などの添付または提示が必要です。

太陽光発電による売電収入は 申告 が必要です

● 問合せ先 税務課市民税係 (☎2148)

自宅などに太陽光発電設備を設置し、太陽光発電による固定価格買取制度に基づき、その余剰電力または全量を電力会社に売却している場合は、その収入による所得は申告する必要があります。

■所得の計算方法

太陽光発電による売電収入の所得の計算方法は、次のようになります。

売電収入の所得＝

売電による収入金額－(①太陽光発電設備の減価償却費＋②その他の必要経費)×③売電の割合

- ① (太陽光発電設備の購入費－補助金などで補填された金額) × 0.059 (※1) × 申告年中の償却期間 (※2)
(※1) 太陽光発電設備の耐用年数を 17 年とした場合の償却率 (定額法)
(※2) その年に使用していた月数 ÷ 12
例：通年使用していた場合…12 ÷ 12 6か月使用した場合…6 ÷ 12
- ② 発電設備導入時の借入金の利息や、発電設備の修繕費用など
- ③ 電力会社に売却した電力量 ÷ 太陽光発電設備で発電した総電力量 (家庭で消費した分を含む)

■所得の区分

太陽光発電による売電収入の所得は、設置場所や売電形態によって所得の区分が異なります。

設置場所	売電形態	所得の区分
自宅	余剰売電または全量売電 (非事業)	雑所得
自宅	全量売電 (事業)	営業所得
店舗	余剰売電・全量売電	営業所得
農業施設	余剰売電・全量売電	農業所得
賃貸物件	余剰売電・全量売電	不動産所得



■申告について

売電収入は、それ以外の所得と併せて、所得税の確定申告または市・県民税の申告をしてください。どちらの申告を行う必要があるのかは、所得の状況によって異なります。なお、所得税の確定申告をした場合は市・県民税の申告は必要ありません。

◆注意 税務署で所得税の確定申告が不要と言われた場合でも、市役所での市・県民税の申告は必要です。

売電収入のほかに収入が無い	所得金額の合計が所得税の控除額の合計を超える	所得税の確定申告
	所得金額の合計が所得税の控除額の合計を超えない	市・県民税の申告
売電収入のほかに年金や給与が有る	売電収入による所得が 20 万円を超える	所得税の確定申告
	売電収入による所得が 20 万円を超えない	市・県民税の申告

《申告に必要なもの》

- 売電による収入や経費が分かるもの
- 購入費が分かるもの (契約書、領収書など)
- 補助金などの補填金が分かるもの
- 売電の割合が分かるもの

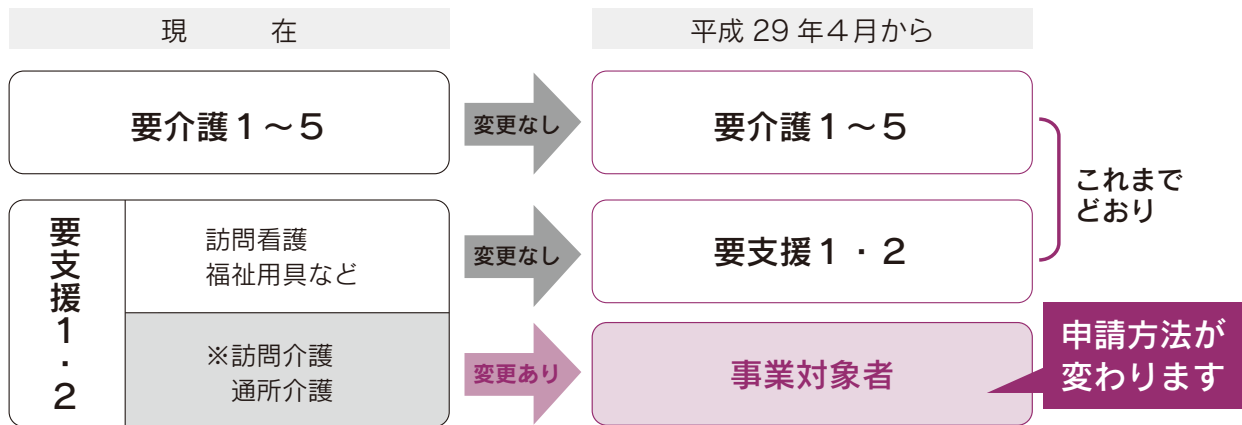
4月 介護予防・日常生活支援総合事業が始まります

● 問合せ

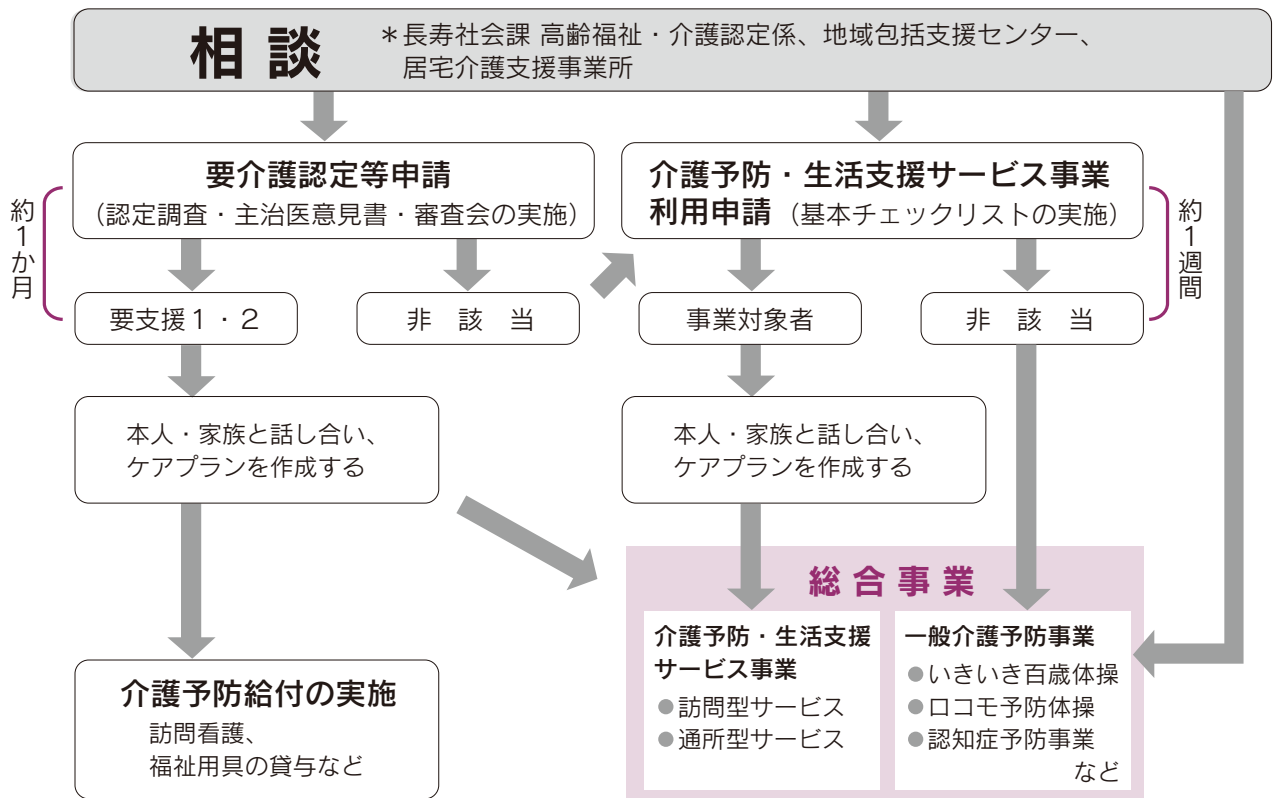
- ▷ 申請に関すること 長寿社会課高齢福祉・介護認定係 (☎2162)
- ▷ 総合事業に関すること 地域包括支援センター (☎2155)

介護保険法の改正により、高齢者の皆さんの介護予防と日常生活の自立を支援する総合事業を4月から始めます。現在、要支援1・2の人が利用する介護予防給付のうち訪問介護(ホームヘルプ)と通所介護(デイサービス)の2つのサービスを訪問型サービスと通所型サービスとし、総合事業の介護予防・生活支援サービス事業に移行します。これにより、介護予防・生活支援サービス事業の対象者は『事業対象者』となり、申請方法が変わります。

■要介護認定状態区分に『事業対象者』が追加されます



■『事業対象者』の申請方法は次のとおりです



※ 現在、要支援1・2の認定を受け、有効期限が平成29年3月31日となっている人のうち、訪問介護・通所介護のみ利用希望の人から、介護予防・生活支援サービス事業での申請に変更することができます。

ガンバるお母さん、お父さんを支援します!

● 問合せ先 福祉課子育て支援係 (☎☎2310)

母子家庭の母、または父子家庭の父の就職を支援する『母子及び父子家庭自立支援給付金事業』を紹介します。

高等職業訓練促進給付金

専門的な資格取得のため修業する場合に支給します。また、修業期間が修了したあとは、高等職業訓練修了支援給付金を支給します。

● 対象

児童を養育している母子家庭の母または父子家庭の父で、次のすべての要件を満たす人

- ① 市内に住所を有する人
- ② 児童扶養手当の支給を受けている、または同等の所得水準の人
- ③ 1年以上の養成期間において、一定期間のカリキュラムを修業し、対象資格の取得が見込まれる人
- ④ 過去にこの促進費を受給したことのない人や、同様の給付金を受けたことのない人

● 対象資格

1年以上修業する必要がある、資格取得後、当該職種への就労が見込まれる専門的な資格
(例：看護師、介護福祉士、保育士、理学療法士、作業療法士など)

● 支給対象期間

▷ 訓練促進給付金 修業期間の全期間(上限3年)
※平成30年3月31日までに、修業を開始する人のみ

▷ 訓練修了支援給付金 修了した日以降

● 支給額

▷ 訓練促進給付金

市町村民税非課税世帯 月額 100,000円

市町村民税課税世帯 月額 70,500円

▷ 訓練修了支援給付金

市町村民税非課税世帯 50,000円

市町村民税課税世帯 25,000円

● 申請方法

事前に問合せ先まで連絡してください。

自立支援教育訓練給付金

就業に結びつきやすい講座を受講した場合、受講料の6割を支給します。

● 対象

児童を養育している母子家庭の母または父子家庭の父で、次のすべての要件を満たす人

- ① 市内に住所を有する人
- ② 児童扶養手当の支給を受けている人、または同等の所得水準の人
- ③ 雇用保険制度の教育訓練給付の受給資格のない人

● 対象講座

雇用保険制度の教育訓練給付の指定教育訓練講座
(例：ホームヘルパー、医療事務など)

● 支給額

対象講座の受講料の6割相当額
(上限200,000円、下限12,000円)

● 申請方法

事前に問合せ先まで連絡してください。



↑伊万里消防署に交付・配置された防災活動車(三菱 DELICA 4WD・特別仕様)

公益財団法人佐賀県消防協会・山下 満副会長から塚部芳和組合管理者に交付決定書が、組合管理者から吉原伴彦消防長に配置指令書がそれぞれ手渡されました。山下副会長は、「車両を防災活動に有効に活用してください」とあいさつ。これに対し、塚部組合管理者は、「防災・防火の啓発活動に活躍してほしい。今回の配置は、大変心強くてありがたい」と感謝を伝えました。

防災・防火活動に期待 防災活動車交付・配置式

12月26日、伊万里・有田消防組合伊万里消防署で防災活動車の交付・配置式がありました。これは、消防の充実を目的に、公益財団法人日本消防協会の『消防団員等福祉共済の福祉増進事業』で交付されたものです。今回は、全国で特に熱心に防災活動に取り組んでいる24団体に交付されました。

パブリックコメント (市民意見提出手続制度)

『第3次伊万里市地域福祉計画』(案)について

より多くの市民の意見を参考にするため、パブリックコメントを実施します。皆さんの意見をお寄せください。

市は、家庭や地域の中で、障害の有無や年齢、性別などに関わらず、誰もが社会参加でき、お互いに助け合い、支え合いながらその人らしい生活が送れる地域作りをめざしています。

『市地域福祉計画』は、地域福祉の推進を図るため、福祉サービスの在り方や市民と行

政の役割分担を明確にするもので、この計画に基づいてこれまでさまざまな施策を行ってきました。

計画は一定期間ごとに見直すこととしており、現計画の計画年度が平成28年度までとなっていることから、今回、平成29年度から平成33年度までの計画を策定するものです。

パブリックコメント案内

◆意見提出をお願いする資料

『第3次伊万里市地域福祉計画』(案)

◆意見募集期間 2月1日(水)～28日(火)

◆案の公表先・入手先

- (1)福祉課または情報広報課市民サービス係
- (2)各町公民館または市民図書館
- (3)市ホームページ <http://www.city.imari.saga.jp/>

◆意見の提出方法

意見は、住所・氏名(または団体名)を明記のうえ、次のいずれかの方法により提出してください。

- ①メール fukushi@city.imari.lg.jp
- ②郵便 〒848-8501
伊万里市立花町 1355 番地 1
伊万里市役所 福祉課 あて
- ③直接提出 案の公表先・入手先(1)または(2)
- ④ファックス ☎7650

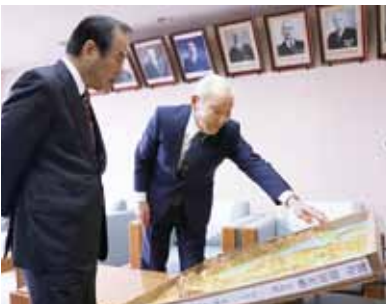
◆問合せ先 福祉課社会福祉係 (☎☎2156)

立体模型地図の寄贈に
感謝状を贈呈

原田正敏さん(立花町)が、自作した伊万里市の立体模型地図を市に寄贈し、平成28年12月15日、塚部芳和市長が感謝状を贈りました。

地図は2万5000分の1の縮尺で、サイズは縦90センチ、横110センチ。平面地図をコピーして段ボールに貼り付け、10センチの等高線に沿って切り取ったものを1枚ずつ重ねて作ったものです。重ねた段ボールは最大で約80枚で、約半年をかけて製作。

原田さんは、塚部市長に地図の説明をしながら、「生涯で大きな仕事の一つになりました」と話していました。地図は、市役所の市民ロビーに展示しています。



↑塚部市長に立体模型地図の説明をする原田さん(右)

減らそうごみ・生かそう資源

～ごみの減量化・資源化を推進しよう～

●問合せ先 環境課リサイクル推進係 (☎☎2145)

料理は残さず食べよう

さんまる
30

いちまる
10

運動

市では、飲食店などでの食べ残しを減らす取り組みの一つである、『30・10運動』を推進しています。家族や友人、職場の仲間などと外食や宴会をする時は、一人一人が『もったいない』を心がけ、楽しく・おいしく食事を楽しみましょう。

《30・10運動のルール》

- その1 注文する時は、適量を注文しましょう
- その2 乾杯後の30分間は、席を立たず料理を楽しみましょう
- その3 終了前の10分間は、自分の席に戻って、もう一度料理を楽しみましょう

◆実にもったいない『食品ロス』◆

まだ食べられるのに捨ててしまっている『食品ロス』は全国で年間632万ト。1人あたりに換算すると、毎日茶わん1杯分(約136g)のごはんの量に相当します。食料の大半を輸入に頼っている一方で、大量に捨ててしまっているという現実があります。



農業委員会委員・農地利用最適化推進委員を募集します

● 応募・問合せ 農業振興課農政企画係 (☎2557)
農業委員会事務局 (☎2502)

農業委員会等に関する法律が改正され、『農業委員会委員』の選出方法が、公選制から市長の任命制に変わります。また、農地の利用集積など主に現場での活動を行う『農地利用最適化推進委員』が新たに設置されます。これに伴い、農業委員会委員と農地利用最適化推進委員を募集します。推薦もできます。

■農業委員会委員

- 職務内容
農地法などの許認可業務、農地などの利用の最適化の推進など
 - 応募資格
農業に関する知識が有り、農地などの利用の最適化の推進に関する事項その他の農業委員会の所掌に属する事項に関し、その事務を適切に行うことができること
 - 募集人数 14人 (うち8人以上は認定農業者など)
 - 任期 (3年) 7月20日～平成32年7月19日
 - 報酬 26,500円 (月額)
- ※ 上記に加え、活動・成果実績に応じた能率報酬を年額として支払います。

【共通事項】

- 募集期間 2月15日 (水)～3月14日 (火)
- 推薦・応募方法 推薦・応募書類を持参または郵送
※ 推薦・応募書類は、農業振興課、農業委員会、各町公民館に備え付けています。また、市のホームページからダウンロードすることもできます。
- 応募先 〒848-8501 伊万里市立花町1355番地1 伊万里市役所 農業振興課または農業委員会事務局

■農地利用最適化推進委員

- 職務内容
農業の担い手への農地利用の集積・集約化、遊休農地の発生防止・解消、新規参入の促進に関する活動など
- 応募資格
農地などの利用の最適化の推進に熱意と知識が有ること
- 募集人数 20人 (詳細は、次【表】のとおり)

【表】農地利用最適化推進委員・担当地区別募集人数

担当区域	区域の内訳	募集人数
伊万里	伊万里・蓮池・脇田・松島・木須・瀬戸町	2人
中央	新天・立花・大坪・大川内町	2人
黒川	黒川町	2人
波多津	波多津町	2人
南波多	南波多町	2人
大川	大川町	2人
松浦	松浦町	2人
二里	二里町	2人
東山代	東山代町	2人
山代	山代町	2人

- 任期 (3年程度)
委嘱した日 (8月予定)～平成32年7月19日
 - 報酬 13,250円 (月額)
- ※ 上記に加え、活動・成果実績に応じた能率報酬を年額として支払います。

大連のマラソン



1月9日、大連に住む私の夫が伊万里ハーフマラソンに参加しました。マラソンは最近中国でも大人気で、毎週末さまざまな都市でマラソン大会が開催されています。申し込みが多いため、大会への参加は抽選になっているところもあります。

大連国際マラソン大会は、有名な上海マラソンやマカオマラソンよりも歴史が古く、1981年から開催した北京マラソンに次いで伝統ある大会です。1987年から続くこの大会は今年で30回目となり、5月14日に開催されます。昨年の大会には、35か国から2万7000人が参加し、過去最多となりました。コースは、ダボス会議センターや中山通り、労働公園、星海広場など、市内の主な観光地を通ります。



余裕の表情でゴールする李さんの夫 劉大偉さん

近年、北九州市は、大連市に友好都市として毎年マラソン選手を派遣しています。大連市に住んでいる日本人もたくさん参加されていますが、日本のレベルはとも高く、好成績を残しています。

大連には国際マラソン大会のほか、クロスカントリーや山地マラソン、スーパーマラソンなど、人気がある大会があります。夫は走るのが好きで、よくさまざまな大会に参加していますが、今回、初めて海外の大会に参加しました。伊万里はとても景色がきれいで、また参加したいと言っていました。

マラソンは成績ではなく参加することが重要だと思います。伊万里のみなさん、大連のマラソン大会に参加してみませんか。

消防用鼓笛隊セットや消防用活動資器材を交付

幼年・少年消防クラブ育成助成事業物品交付式

● 問合先 伊万里消防署消防3課 (☎22118)



↑ 鼓笛隊セットの交付を受けた松浦保育園の園児

12月19日、松浦保育園でコミュニティ助成事業物品交付式がありました。これは、鼓笛演奏などの活動を通じて幼少期から防火意識を高めてもらうと、伊万里・有田消防組合が交付したものです。組合管理者の塚部芳和市長が、幼年消防クラブ用鼓笛隊セット(マーチングキーボード2台、マーチングスネアドラム4個、キャリングホルダー4個、マーチングスティック7組)を贈り、「楽しく練習して火の用心を学んでください」とあいさつ。川崎久美子園長は、「鼓笛隊セットを活用して命を大切にする学びに役立ちます」とお礼の言葉を述べました。最後に、子どもたちが、「私たちは絶対に火遊びをしません」などと、幼年消防クラブ防火の誓いを披露しました。



↑ 交付されたステージバスやテントなど

また、12月22日、啓成中学校で交付式があり、火災予防広報用音楽機器などをプラスバンド少年消防クラブに贈りました。内訳は、ステージバスなど音楽機器・かんたんてんと各一式、クーラーボックス・キャリーラックジャンボDX・ウォータージャグ各1個、少年消防クラブメッシュキャップ60個です。



↑ 火災予防広報用音楽機器の交付を受けた啓成中プラスバンド部

これらの物品は、財団法人自治総合センターが行う、宝くじの財源を収入とした宝くじの社会貢献広報事業を活用して購入したものです。



市長雑感

伊万里市長 塚部 芳和

ユニホームの力

ウィンタースポーツの花形といえば何といっても駅伝でしょう。年末の全国高校駅伝、正月三が日の全日本実業団駅伝や箱根駅伝では、数々の熱走のドラマが繰り広げられ、見る人に感動を与えました。

をつかみ取る団体競技です。練習では好タイムを出しても、本番で実力を100%発揮できるとは限りません。何よりも沿道の声援が選手に力を与え、思わぬ記録が出るのが駅伝の醍醐味ではないでしょうか。

そして、2月17日から19日までの3日間、第57回郡市対抗県内一周駅伝が開催されます。本市は第45回大会(平成17年)で優勝し、当時は市全体が盛り上がりました。そのあとは、市町村合併の影響などもあり、優勝こそ逃しているものの、各選手の手モチベーションの高さとチームワークの良さで常に上位に名を連ねています。それもあってか、本市は駅伝熱が高く、沿道での応援者数は県内トップだそうです。

駅伝は、抜きつ抜かれつしながら与えられた区間を全力で走り、さまざまな思いが詰まった1本のたすきをつなぎチーム全体で勝利を掴むのがユニホームの力です。今回、本市チームに新ユニホームが誕生しました。県内一周駅伝では大半の選手が、所属する企業や学校クラブなどのユニホームを着用するのが一般的です。チームで統一したユニホームは僅かです。山代町久原で理容店を営む松永一広さんが資金を募り、私費を加えて統一ユニホームを寄贈されました。本市のカラードある黄色を基調とし、胸部の『伊万里』の文字は自筆で書かれた立派なデザインです。これが選手の士気を高め追い風となつて、区間タイムを1秒でも2秒でも縮め、好成績につながることが期待されています。頑張れ伊万里市チーム、そして松永さんありがとう。